

一般社団法人 GOLD 日本委員会

2021 年度

事業報告書

計算書類

監査報告書

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日



一般社団法人 GOLD 日本委員会  
2021 年度 事業報告書  
(2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日)

I. 法人の状況に関する重要な事項（事業の経過及びその成果）

1. 認知度把握調査事業

1-1. COPD 認知度把握調査（付属資料 1 参照）

概 要：健康日本 21（第二次）の指標として取り上げられた GOLD 日本委員会の調査と同じ方法論で認知度の推移を調べた。

実施時期：2021 年 12 月 3 日～7 日

内 容：全国 10,000 人の成人男女を対象としたインターネット調査

結 果：2021 年 12 月の COPD 認知度は 28.2%

2. 啓発事業

2-1. ホームページによる情報発信

概 要：年間通じてホームページ（www.gold-jac.jp）で COPD の疾患情報、統計情報等の発信、また各地で行われるイベント情報の発信を行った。

イベント情報の発信を充実させるため、イベント登録を促進した。

結 果：2021 年度アクセス数（2022 年 3 月 31 日現在）

アクセス数：176,402 PV ユニークユーザー数\*：106,752 UU

\*月次ユニークユーザー数の累計。月ごとで重複あり

ホームページからの転載許可申請数：7 件

- ・ COPD 集団スクリーニング質問票（COPD-PS） 5 件
- ・ 問診票（IPAG） 1 件
- ・ COPD の原因 [http://www.gold-jac.jp/about\\_copd/cause.html](http://www.gold-jac.jp/about_copd/cause.html) 1 件

2-2-1. 日本 COPD サミット WEB セミナーの開催（付属資料 2 参照）

実施概要：世界 COPD デー前後に開催していた「日本 COPD サミット」を WEB セミナーとしてインターネットで全国配信。視聴場所を限定せずに情報を提供できるメリットを生かし、多くの方に COPD について知っていただく機会とした。

プログラムは事前収録して 75 分番組としてまとめ、世界 COPD デーに 2 回配信。希望者の中から抽選で 20 名の方にピンバッジをプレゼントした。

主 催：一般社団法人 GOLD 日本委員会、一般社団法人日本呼吸器学会、  
公益財団法人日本呼吸器財団

日 時：2021 年 11 月 17 日（水）〔1 回目〕14：00～15：15〔2 回目〕20：00～21：15

プログラム：開会の辞 植木 純 先生（一般社団法人 GOLD 日本委員会 代表理事）

講演1「進歩した禁煙治療でCOPDを予防しよう」

演者：荒川 裕佳子 先生（KKR高松病院 呼吸器内科

睡眠・呼吸センター長 兼 アレルギー科部長）

講演2「呼吸リハビリ活用のコツ～ステイホームからのリバイバル」

演者：佐野 裕子 先生（順天堂大学大学院医療看護学研究科

臨床病態学分野リハビリテーション系 准教授）

講演3「ぜんそくや間質性肺炎が合併したときの特徴と対処法」

演者：権 寧博 先生（日本大学医学部内科学系・呼吸器内科学分野 主任教授）

閉会の辞 福地 義之助 先生（一般社団法人GOLD日本委員会 名誉会長）

対 象：一般、自治体健康政策担当者、医療関係者

告 知：〔開催案内チラシの配布〕

・配布日 2021年10月12日（火）

・配布先 全国自治体（1963件）、会員他関係者（37件）

〔ランディングページでの案内〕・視聴登録への誘導およびCOPDについての啓発

〔新聞広告〕・掲載日 2021年11月3日（水）

・媒 体 朝日新聞 朝刊（全国版）半5段

参加者数：269名（視聴申込数406名、視聴率66%）

#### 【収支報告】

収入の部 (単位：円、税込み)		
費用項目	金額	備考
主催負担開催費	3,400,000	GOLD日本委員会 150万円 日本呼吸器学会 150万円 日本呼吸器財団 40万円
合 計	3,400,000	

支出の部 (単位：円、税込み)		
費用項目	金額	備考
動画コンテンツ作成・配信費用	2,013,000	
ランディングページ作成・管理費	176,000	
講師謝礼・交通費	400,000	
チラシ・ポスター印刷・発送費、新聞広告作成費	550,000	
事務局費	247,500	
調整費	13,500	
合 計	3,400,000	

## 2-2-2. 世界 COPD デー 啓発・告知広告

概要：世界 COPD デーのタイミングに合わせて、各メディア、自治体、医療関係者、一般市民への情報発信を高め、認知度向上を目指す。併せて、2020 年度日本 COPD サミット WEB セミナー開催について告知を行い、集客を支援した。

媒体：朝日新聞 全国版 朝刊（告知広告） 白黒 半5段

掲載エリア：全国（東京・大阪・西部・名古屋・北海道） 部数：約 475 万部

掲載日：2021 年 11 月 3 日（水）

協力企業：グラクソ・スミスクライン株式会社、日本ベーリンガーインゲルハイム株式会社、

### 【収支報告】

収入の部 (単位：円、税込み)		
費用項目	金額	備考
読売新聞 告知広告 掲載費	2,200,000	協力企業 2 社より各 110 万円
合計	2,200,000	

支出の部 (単位：円、税込み)		
費用項目	金額	備考
告知広告掲載費 朝日新聞 朝刊 全国版	2,185,150	DS チェッカー費含む
調整費	14,850	
合計	2,200,000	

## 3. 啓発支援事業

### 3-1. GOLD 日本委員会オリジナル啓発資材等の案内・提供

概要：啓発活動のノウハウや GOLD 日本委員会オリジナル啓発資材等の案内・提供

実施時期：2021 年度

内容：①啓発ツールの作成および提供：

啓発資材を希望する自治体や団体等に、ホームページ上で啓発活動の登録を行うことを条件に、以下の啓発資材を提供した。

②啓発活動の登録数：10 件

啓発資材を希望する自治体には、ホームページ上で啓発活動の登録を行うことを条件に以下の啓発資材を提供した。自治体以外にも医療機関、健康保険組合、患者団体などに資材提供した。

〔有償で提供した啓発ツール〕

提供方法：ホームページでイベント・プラン登録後に変遷する啓発ツール申し込みフォームから  
注文を受け付け、宅配便等で発送

申込件数：0件

提供資材	2021年度 作成数	実費	送料	2021年度 提供数
4つ折りリーフレット 「肺の病気 COPD ってな んだろう」	0部	10円 / 冊	実費	0冊
GOLD リボン ピンバッジ	0個	100円 / 個	実費	0個

〔無償提供した啓発ツール〕

提供方法：イベント・プラン登録者に自動配信メールでダウンロードページを案内

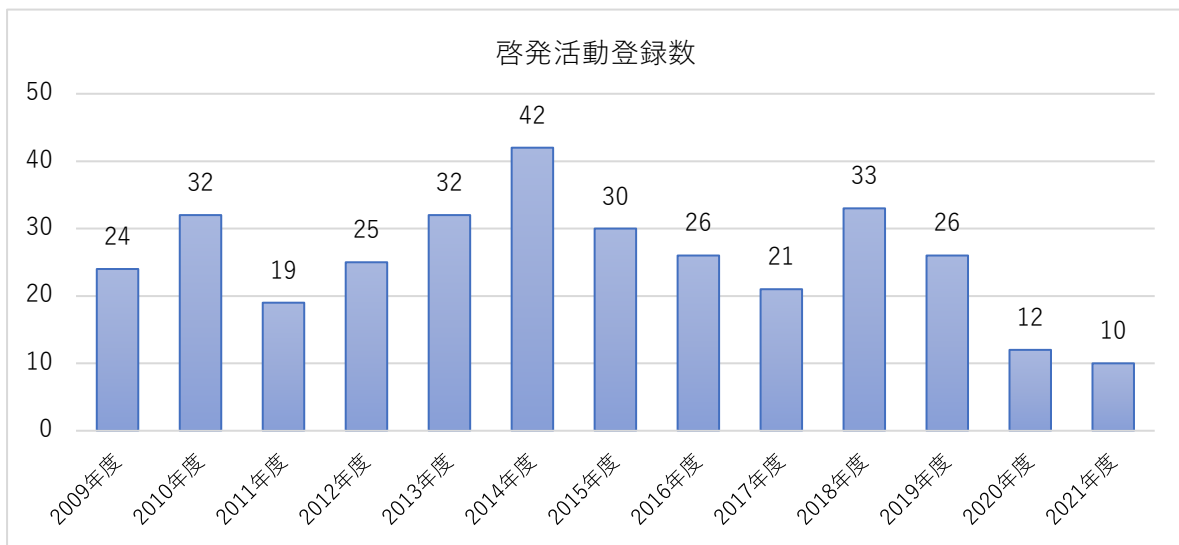
提供資材	仕様
世界 COPD デー ポスター	PDF データ 2 種
勉強会用パワーポイント	Microsoft PowerPoint データ
ポスター・チラシ テンプレート	Microsoft Word データ各 2 種
肺年齢チェック体験説明書（検査質問票）	PDF データ
COPD 集団スクリーニング質問票（COPD-PS）	PDF データ

〔有償啓発ツール提供先〕 0 件

〔啓発ツール在庫数〕 リーフレット：1,750 部 小冊子：143 冊 ピンバッジ：1,412 個

〔啓発活動の登録数〕 2021 年度に登録されたイベント数 10 件

●年度別啓発活動登録数



〔2021 年度の啓発活動登録一覧〕

実施日	イベントタイトル	都道府県	実施団体
9/1-3/31	禁煙チャレンジ!!	東京都	清瀬市生涯健康部 健康推進課
11/1~30	世界 COPD デー	愛知県	名古屋市健康福祉局 健康部健康増進課
8/21-12/31	世界 COPD デー	山梨県	山梨県臨床内科医会
8/22-11/17	世界 COPD デー	山梨県	今井循環器呼吸器科
11/19	世界糖尿病デー・世界 COPD デーW キャンペーン	鳥取県	鳥取市保健所 健康・子育て推進課
11/15~30	COPD の周知	東京都	国際興業健康保険組合
11/15~17	COPD 啓発展示	香川県	丸亀市 健康課
11/16~26	世界 COPD デー啓発	神奈川県	相模原市 健康増進課
11/2~30	ポスター、のぼり、ピンバッチによる普及啓発活動	福岡県	医療法人清和会長田病院
11/8~30	COPD を知ろう!チェックしよう!	東京都	マスキ薬局

### 3-2. 自治体他の啓発活動支援

#### 3-2-1. 港区 COPD 講演会の後援および講師派遣

概要：みなと保健所が主催する一般向け啓発イベントを後援し、協力した。

実施時期：令和 3 年 11 月 16 日（火）14：00～16：00

会場：みなと保健所 3 階 多目的室

タイトル：専門医と理学療法士が教える！

肺の病気 COPD（慢性閉塞性肺疾患）と呼吸リハビリテーションについて

講師：順天堂大学大学院 医療看護学研究科 教授 植木 純 先生

順天堂大学大学院 医療看護学研究科 准教授 佐野 裕子 先生

### 4. その他の活動報告

#### 4-1. 会員募集および管理業務

2021 年度の会員数は以下のとおり。

- ・賛助会員（ゴールド会員）：5 企業      AZ, GSK, ノバルティスファーマ, NBI, 帝人ファーマ
- ・賛助会員（シルバー会員）：1 企業      大塚製薬
- ・賛助会員（ブロンズ会員）：5 企業      フリップス, 杏林, チェスト, サノイ, 野村貿易
- ・正会員：36 名・団体

#### 4-2. 後援名義等の使用承認

2021年度に以下の2件の後援名義使用承認を行った。

許可番号	後援/共催	申請者	事業名	承認日	承認の条件	開催日
0032	後援	港区みなと保健所 健康推進課	健康講座「専門医と理学療法士が教える！肺の病気 COPD (慢性閉塞性肺疾患) と呼吸リハビリテーションについて」	2021.9.27	特になし	2021.11.16
0033	後援	岐阜県医師会	令和3年度岐阜県医師会県民公開講座「教えて！COPD～ガンだけじゃない！タバコでおこるコワイ肺の病気～」	2021.12.3	特になし	2022.2.1

#### 4-3. Twitter による情報発信

Twitter ID : @jac\_gold (https://twitter.com/jac\_gold)

2019年10月28日より利用開始。

基本ツイートは bot を使用して自動ツイートし、たまにイベント情報や、有益な情報と思われる内容を手動でリツイートなどしている。

ツイート内容は、ホームページに掲載の内容やガイドラインからのピックアップ、COPD に関する動画紹介などを発信している。





## II. 業務適正を確保するための体制の整備についての決議の内容の概要

### 1. 役員等に関する事項

役職	氏名	常勤/ 非常勤	就任年月日	報酬	担当職務	現職名
理事	福地 義之助	非常勤	2012.10.09	無	名誉会長	順天堂大学名誉教授
理事	植木 純	非常勤	2012.10.09	無	代表理事	順天堂大学大学院医療看護学研究科 教授
理事	一ノ瀬 正和	非常勤	2012.10.09	無		大崎市民病院 アカデミックセンター監理官
理事	今村 聡	非常勤	2014.6.27	無		公益社団法人日本医師会 副会長
理事	木田 厚瑞	非常勤	2012.10.09	無		呼吸ケアクリニック東京 臨床呼吸器疾患研究所 統括責任者
理事	木村 弘	非常勤	2016.06.21	無		結核予防会 複十字病院 呼吸不全管理センター長 / 呼吸ケアリハビリセンター
理事	瀬山 邦明	非常勤	2012.10.09	無	業務執行 理事	順天堂大学医学部呼吸器内科 教授
理事	永井 厚志	非常勤	2012.10.09	無		東京女子医科大学名誉教授
理事	長瀬 隆英	非常勤	2012.10.09	無		東京大学大学院医学系研究科呼吸器内科学 教授
理事	西村 正治	非常勤	2012.10.09	無		北海道呼吸器疾患研究所 理事長
理事	橋本 修	非常勤	2016.06.21	無		日本大学名誉教授
理事	長谷川 好規	非常勤	2018.06.25	無		独立行政法人 国立病院機構 理事 名古屋医療センター 院長
理事	平井 豊博	非常勤	2019.06.24	無		京都大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 教授
理事	三嶋 理晃	非常勤	2012.10.09	無		社会福祉法人恩賜財団大阪府済生会野江病院 病院長
監事	工藤 翔二	非常勤	2012.10.09	無		公益財団法人結核予防会 理事長

### 2. 事務局業務に関する事項

会計事務を含む事務局業務を外部業者である株式会社アース・ワン・オフィスに委託した。

委託先：〒160-0022 東京都新宿区新宿 2-12-8・8F

株式会社アース・ワン・オフィス

TEL：03-5360-4334 FAX：03-5360-4336

### 3. 会議等に関する事項

会議名 開催年月日	議事事項
第1回通常理事会 2021.5.25 発議	<p><b>【書面決議】</b> 長瀬代表理事より理事・監事の全員に対して理事会の決議の目的である事項について、下記内容の提案書を発し、当該案件につき、令和3年5月31日までに理事全員から電磁的記録により同意する旨意思表示を、また監事から電磁的記録により異議がない旨、意思表示を得たので、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律96条及び当法人定款第38条に基づき、当該提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。</p> <p>1. 理事会の決議があったものとみなされた事項            (1) 2020年度事業報告書及び決算報告書承認について            (2) 2021年度事業計画書および収支予算案承認について            (3) 代表理事の辞任に伴う新代表理事選任候補者承認について            下記の者を当法人の代表理事として選定した。            代表理事 植木 純</p>
定時社員総会 2021.6.29 <b>【Web会議】</b>	<p>定刻に至り、まず事務局から第1回理事会書面決議において、5月末日付で長瀬隆英先生の代表理事退任及び植木純先生の代表理事就任が正式に決まったことが報告され、長瀬隆英先生より退任のご挨拶を賜った。その後、事務局より本日の社員総会は定足数に達している旨報告があり、定款の規定により代表理事 植木純が議長として選任された。 議長は、本社員総会は適法に成立したので、開会する旨を宣言し、直ちに議事に入った。</p> <p>1. 第1号議案 2020年度事業報告承認の件 議長の指名により、事務局から配布資料に基づき説明があった。議長が報告について賛否を諮ったところ満場一致をもって承認された。</p> <p>2. 第2号議案 2020年度決算報告書承認の件 議長の指名により、事務局から配布資料に基づき説明があった。議長が報告について賛否を諮ったところ満場一致をもって承認された。</p> <p>3. 第3号議案 2021年度事業計画について 議長の指名により、事務局から2021年度事業計画及び収支予算案について配布資料に基づき説明があった。COPD認知度把握調査、ホームページによる情報発信は引き続き継続。 ホームページについて、動画の掲載をし易くするなど情報発信力を高めるための改修の準備を進める。改修内容については、先生方に提案・確認する。 日本COPDサミットの開催はWEBセミナーでの開催を企画。 啓発資料等の案内・提供は引き続き継続。小冊子についてはPDFをホームページより誰でもダウンロードできるようにすることとした。</p> <p>4. 第4号議案 2021年度収支予算案について 議長の指名により、事務局から配布資料に基づき、2021年度収支予算について説明された。 議長が収支予算案についての賛否を諮ったところ、出席社員全員意義なく、満場一致をもって承認可決された。</p> <p>5. その他 賛助会員 新規入会申し込みについて 議長の指名により、事務局からブロンズ会員として下記企業の入会申し込みがあったことが説明された。議長が新規入会について賛否を諮ったところ、出席社員全員意義なく、満場一致をもって承認可決された。 ブロンズ会員 野村貿易株式会社</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
第2回通常理事会 2022.3.22 <b>【Web会議】</b>	<p>定刻に至り事務局より定足数に達している旨の報告があり、定款の規定により代表理事 植木純が議長として選任された。議長は、本理事会は適法に成立したので開会する旨を宣言し、直ちに議事に入った。</p> <p>第1号議案 2021年度事業報告承認の件 議長の指名により、事務局から配布資料に基づき説明があった。議長が報告について賛否を諮ったところ満場一致をもって承認された。</p> <p>第2号議案 2022年度収支計算書承認の件 議長の指名により、事務局から収支計算書について配布資料に基づき報告があった。議長が報告について賛否を諮ったところ満場一致をもって承認された。</p>

	<p>第3号議案 2022年度事業計画及び収支予算案について</p> <p>議長の名指により、事務局から2022年度事業計画及び収支予算案について配布資料に基づき説明があった。議長が報告について賛否を諮ったところ満場一致をもって承認された。</p> <p>工藤監事より、COPD認知度把握調査について、今後、第三次の指標に引き続き取り上げられた場合は、また10年続けなければならない旨のコメントがあった。</p> <p>木田理事より、循環器系学会とのCOPDを関連疾患として扱ったコラボレーション、コメディカルやPTと協働での発信等ができることよいはないかといった意見があった。</p> <p>その他 野村貿易より&lt;フィリピン&gt;COPDウェビナーの相談について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当会で係る場合、フィリピンの学会を通して開催、または共催が望ましい。</li> <li>・ツロブテロールテープについての論文は3000例ほどあり日本から出ている。</li> <li>・演者としては大田健先生（公益財団法人 結核予防会 複十字病院 院長）が相応しい。</li> </ul> <p>以上のことを野村貿易に伝えることとする。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---



# 令和3年度決算報告書

自 令和3年4月 1日

至 令和4年3月31日

一般社団法人 GOLD日本委員会

## 目 次

1. 貸借対照表	・ ・ ・	13
2. 正味財産増減計画書	・ ・ ・	14
3. 財務諸表に対する注記	・ ・ ・	15
4. 財産目録	・ ・ ・	16

貸借対照表  
(令和4年3月31日現在)

(単位:円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
		買掛金	176,000
現金預金	6,163,065	未払金	
		未払法人税等	70,000
貯蔵品	163,843	負債合計	246,000
		(正味財産の部)	
		一般正味財産	6,080,908
		正味財産合計	6,080,908
資産合計	6,326,908	負債・正味財産合計	6,326,908

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 計上増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
特別賛助会費		0	0
賛助会費	6,000,000	6,700,000	-700,000
一般会費	78,000	74,000	4,000
② 事業活動収入			
特別企画収入	2,200,000	3,300,000	-1,100,000
共催負担金	1,900,000	1,950,000	-50,000
寄付金		0	0
物品販売収入		2,574	-2,574
③ 雑収益			
受取利息	55	40	15
経常収益計	10,178,055	12,026,614	-1,848,559
(2) 経常費用			
① 事業費			
特別企画費用	2,185,150	3,813,150	-1,628,000
イベント運営費	3,382,500	2,835,868	546,632
関連学会ブース出展費			0
啓発支援事業費	55,346	283,591	-228,245
認知度調査費用	335,500	335,500	0
ホームページシステム改修費	13,200	13,200	0
旅費交通費			0
物品販売等事業費		2,340	-2,340
調査研究費			0
② 管理費			
運営費	2,112,000	2,112,000	0
通信費	27,710	9,956	17,754
旅費交通費	50,260	30,470	19,790
会議費	0		0
会計決算費用	220,000	220,000	0
法人登記費用	65,000	65,000	0
法人税等	70,000	70,000	0
支払手数料	31,570	30,910	660
雑費	2,629	600	2,029
経常費用計	8,550,865	9,822,585	-1,271,720
当期経常増減額	1,627,190	2,204,029	-576,839
当期一般正味財産増減額	1,627,190	2,204,029	-576,839
一般正味財産期首残高	4,453,718	2,249,689	2,204,029
一般正味財産期末残高	6,080,908	4,453,718	1,627,190



## 財務諸表に対する注記

### (1) 重要な会計方針

- ① 消費税の会計処理  
消費税の会計処理は税込処理を採用しています

### (2) 関連当事者との取引内容

該当事項なし

# 財 産 目 録

令和4年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金		手許保管	0
	預金	普通預金 三井住友銀行 神保町支店	運転資金として	5,925,635
		当座預金 ゆうちょ銀行 〇一九店	運転資金として	237,430
		預金合計		6,163,065
	貯蔵品	103.68円/個×1,412個	GOLDピンバッチ	146,396
	貯蔵品	14,553円/冊×143冊	「COPDってなんだろう」小冊子	2,081
	貯蔵品	8,781円/冊×1,750部	四つ折りリーフレット	15,366
		貯蔵品合計		163,843
流動資産合計				6,326,908
資産合計				6,326,908
(流動負債)	買掛金		事業費・管理費費用の掛金額	176,000
	未払金		管理費に係る費用の未払い	0
		買掛未払合計		176,000
	未払法人税等	東京都 法人都民税均等割他		70,000
流動負債合計				246,000
負債合計				246,000
正味財産合計				6,080,908

一般社団法人GOLD日本委員会  
2021年度 収 支 計 算 書

2021年4月1日～2022年3月31日

第10期 一般会計

2022年3月31日 (単位:円)

科 目		予算額(A)	決算額(B)	差額(B-A)	備 考
<b>【収入の部】</b>					
賛助会費	プラチナ会員	0	0		
	ゴールド会員	5,000,000	5,000,000	0	5社×100万円
	シルバー会員	1,500,000	500,000	-1,000,000	1社×50万円
	ブロンズ会員	200,000	500,000	300,000	5社×10万円
年会費	正会員	76,000	78,000	2,000	
寄付金		0	0	0	
共催負担金	日本COPDサミット	1,950,000	1,900,000	-50,000	JRS150万円, JRF40万円
特別企画収入		3,300,000	2,200,000	-1,100,000	NBI, GSK
事業活動収入	啓発ツール代金	10,000	0	-10,000	
受取利息	銀行口座	40	55	15	
《収入合計》①		12,036,040	10,178,055	-1,857,985	
<b>【支出の部】</b>					
〔運営費〕	事務局委託費	2,112,000	2,112,000	0	@176,000
	会計・決算費用	220,000	220,000	0	会計費用
	会議費	50,000	0	-50,000	理事会3回、定時総会1回
	旅費交通費	50,000	50,260	260	
	通信費	11,210	27,710	16,500	
	口座手数料	30,910	31,570	660	振込手数料、EBサービス手数料
	法人税	70,000	70,000	0	
	雑 費	600	2,629	2,029	
	法人登記費用	65,000	65,000	0	代表理事変更手続き
運営費合計		2,609,720	2,579,169	-30,551	
〔事業活動費〕	認知度調査	335,500	335,500	0	
	ホームページメンテナンス	13,200	13,200	0	サーバー更新料
	COPDサミット	6,649,018	5,567,650	-1,081,368	運営費 3,382,500円、広告費 2,185,150円
	関連学会ブース出展	0	0	0	
事業活動費合計		6,997,718	5,916,350	-1,081,368	
〔啓発支援費〕	啓発資材管理発送	150,000	0	-150,000	
	ピンバッジ製作費	0	0	0	
	小冊子増刷	0	0	0	
	啓発支援費合計		150,000	0	-150,000
〔調査研究費〕	疫学研究プロジェクト	0	0	0	
	調査研究費合計		0	0	0
《支出合計》②		9,757,438	8,495,519	-1,261,919	
収支差額(①-②)		2,278,602	1,682,536	-596,066	
前期繰越金		4,306,689	4,306,689	0	
当期剰余金		6,585,291	5,989,225	-596,066	

# 監査報告書

令和4年5月18日

一般社団法人 GOLD 日本委員会

代表理事 植木 純 殿

一般社団法人 GOLD 日本委員会

監事 工藤 翔 二



私は令和3年4月1日から令和4年3月31日までの令和3年度における一般社団法人 GOLD 日本委員会の会計および業務の監査を行い、その結果を報告します。

## 1. 監査の方法概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討した。

## 2. 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致、法人の財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

以上